




取扱説明書

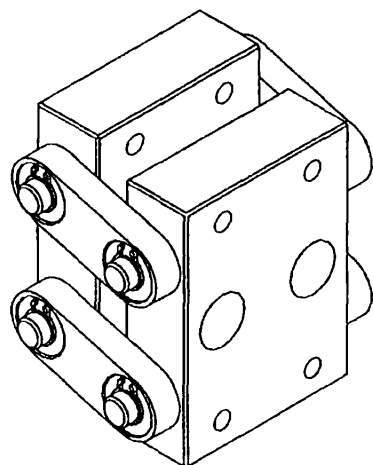
製品名： ヘッドホルダ
製品名型番： HH-410

改訂2		承認	検印	検印	作成者
改訂1					
作成日	1999年 4月 26日				
図番	HH-410-01				

株式会社 マコメ研究所

1、概要

HH-410（ヘッドホルダ）は、スケールヘッドとマコメスケールとのクリアランスを最適に保つためのホルダです。ヘッドホルダは、スプリングの弾性を利用し、スケールの保護カバー面をヘッドシューで押さえながら摺動させます。



2、特長

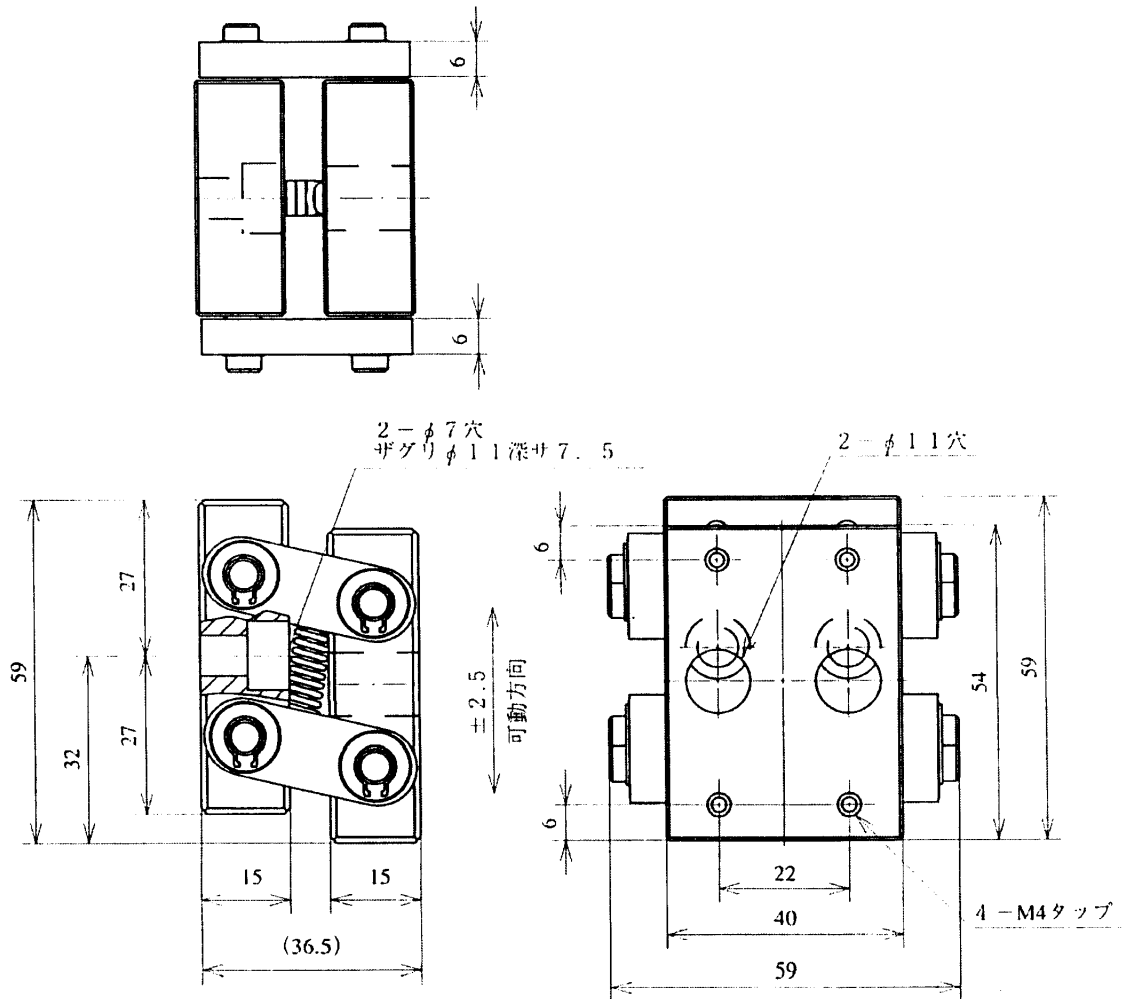
スケールヘッド（以下ヘッド）とスケールのクリアランス変動を ± 2.5 mm吸収することができ、適性クリアランスを維持します。

3、仕様

項目	内容
使用ヘッド ※	SIH-700シリーズ、SIH-410シリーズ、SIH-510シリーズ
使用温度	-20℃～+60℃
使用湿度	35～90%RH
クリアランス変動	± 2.5 mm max.
雰囲気	ヘッド仕様範囲に準ずる

※：使用するヘッドには、ヘッドシュー（SHO-700）が別途必要です。

4、外形図



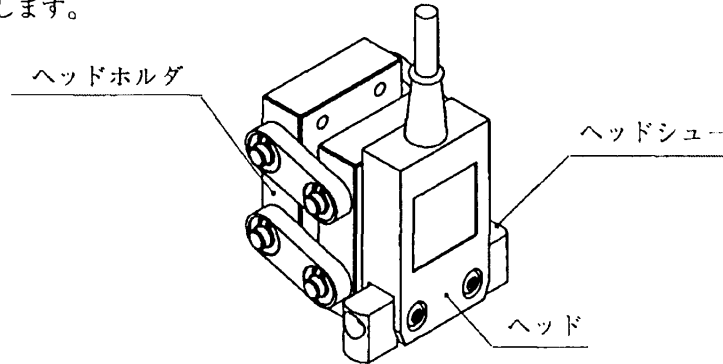
※可動方向範囲は、取付ける方向により異なります。詳細については、「5-1、取付け注意事項」を参照してください。

5、取付

5-1、取付注意事項

(1) 必ずヘッドシュー付きのヘッドを使用してください。

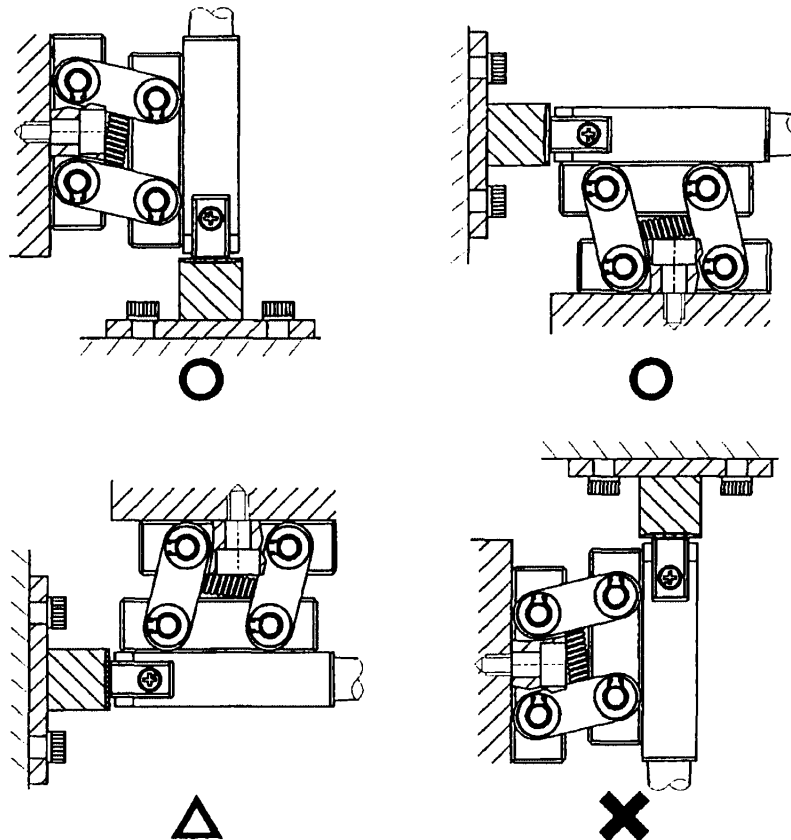
ヘッドシューの付いていないヘッドを使用すると、ヘッド検出面及びスケール面を破損します。



(2) ヘッドの取り付け方向は、ヘッドの自重がスケールに掛るように取り付けてください。

スケールの自重が加わる方向での使用はできません。

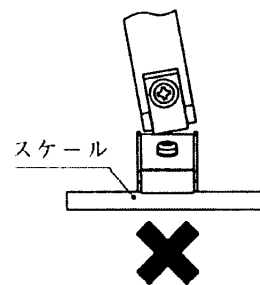
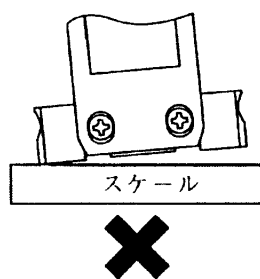
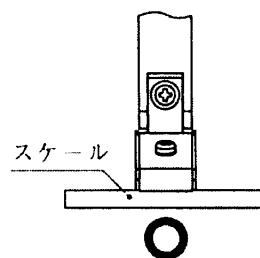
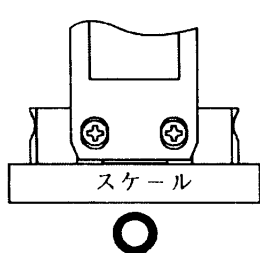
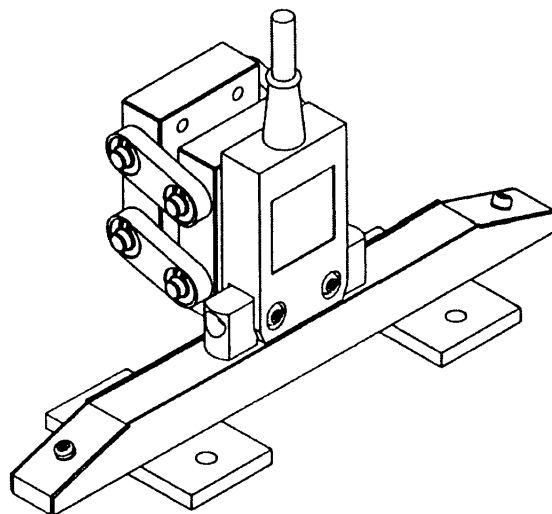
△方向の使用はヘッドホルダーの加圧を（スケールとのクリアランスで調整）強めにし、最適加圧状態の可動方向範囲を±2.5mmでなく、+2.5mmの範囲でご使用ください。×方向での使用は、スケールとヘッドが離れてしまうなどのトラブルが発生しますので使用できません。



5-2、取付手順

スケールの平行度と平面度をだした後、ヘッドを取付ます。

ヘッド両側のヘッドシューが、スケール保護カバーのステンレス面に均一に当たるように取付けてください。ヘッドは、両側のヘッドシューが均一に当たると、検出部が最適なクリアランスに保てるように調整されています。片側だけがステンレス面に当たっているとヘッドシューの片減りや摩耗激しくなりヘッドシューの寿命が短くなります。

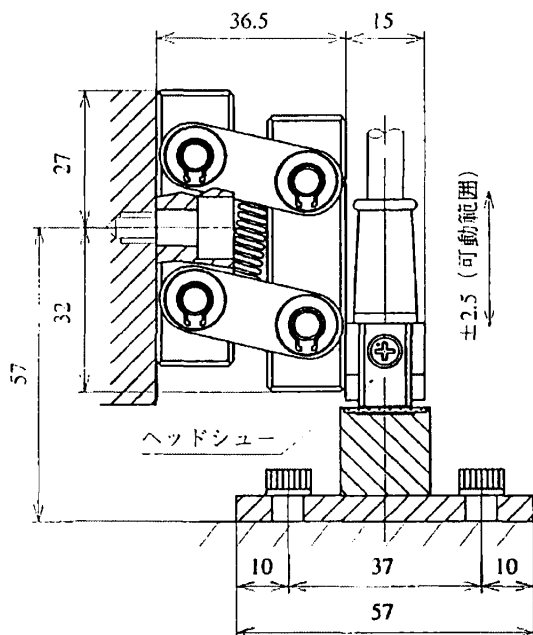


6、取付け参考図

6-1、SIS-300Sへの取付け参考図

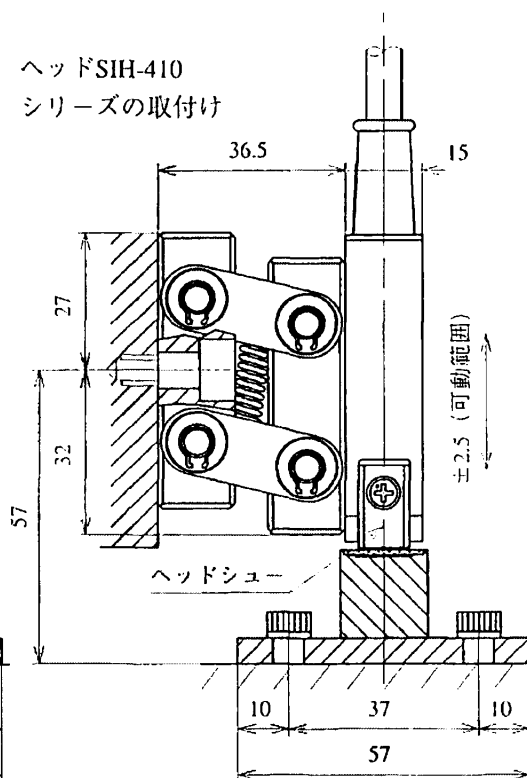
ヘッドSIH-700

シリーズの取付け



ヘッドSIH-410

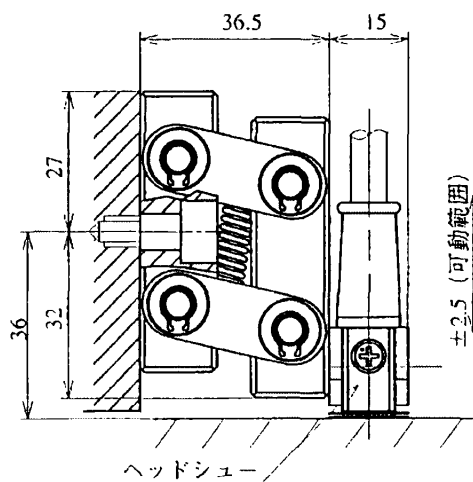
シリーズの取付け



6-2、SIS-310Sへの取付け参考図

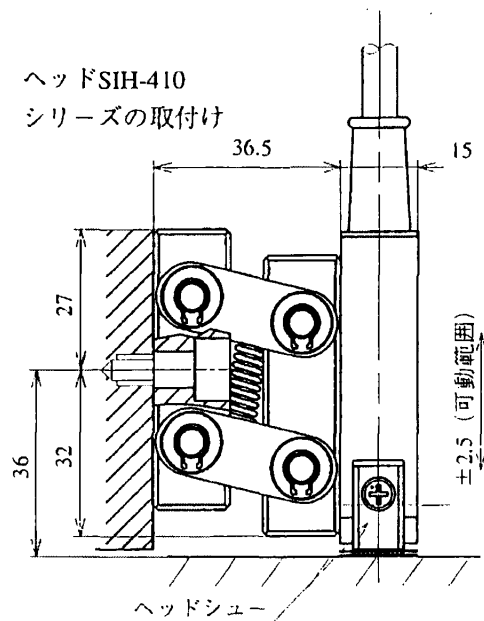
ヘッドSIH-700

シリーズの取付け

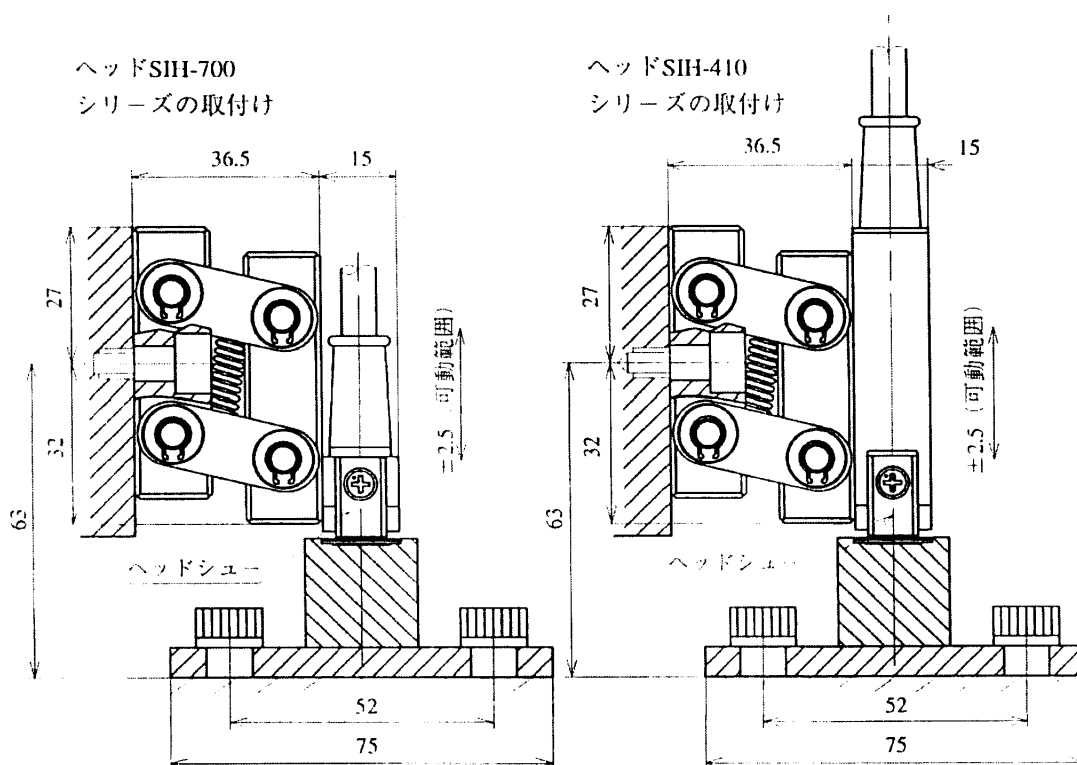


ヘッドSIH-410

シリーズの取付け



6-3、SIS-302Sへの取付け参考図



7、メンテナンス

日常点検でヘッドシューの摩耗やヘッドホルダのバネのヘタリ具合を点検してください。

(1) ヘッドシュー (SIO-700) の寿命について

ヘッドシューには寿命があります。寿命は、摩耗してヘッド検出面とスケールのクリアランスが適正値を保てなくなったら寿命です。

おおよそ使用できる距離は、ドライな状態で6万kmが目安です。ヘッドシューの摩耗は、環境やヘッドの取付け状態などにより変化します。

- (2) ヘッドとシューはネジで固定されています。ヘッドシューが摩耗してきたらネジを一端緩めヘッドの検出面がスケールから0.3 mmになるように調整できればまだ使用することができます。

8、保証期間と保証範囲

保証期間

納入品の保証期間は、ご注文主のご指定場所に納入後1年とします。

保証範囲

上記保証期間中に納入者側の責により故障を生じた場合は、その故障製品の交換、または修理を納入者側の責において行ないます。

ただし、次に該当する場合は、この保証の対象範囲から除外させていただきます。

- (1) 需要者側の不適切な取り扱い、ならびに使用による場合。
- (2) 故障の原因が納入品以外の事由による場合。
- (3) 納入者以外の改造、または修理による場合。
- (4) その他、天災、災害、などで、納入者側の責にあらざる場合。

なお、ここでいう保証は、納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害は御容赦いただきます。

9、サービスの範囲

納入品の価格には、技術者派遣等のサービス費用は含んでおりませんので、次の場合別途費用を申し受けます。

- (1) 取付け調整指導および試運転立合。
- (2) 保守点検、調整および修理。
- (3) 技術指導および技術教育。